

川島町の地域公共交通の現状

目次

1. 本町の地域特性の把握.....	1
1.1. 地勢	1
1.2. 社会状況.....	2
1.2.1. 人口・世帯数.....	2
1.2.2. 地区別の人口.....	5
1.2.3. 通勤・通学先.....	6
1.2.4. 自家用車両保有台数	7
1.2.5. 運転免許返納者数	7
1.2.6. 道路の混雑状況.....	8
1.2.7. 観光.....	9
2. 地域公共交通の現状整理.....	10
2.1. 公共交通網及び主要施設	10
2.2. 鉄道	11
2.3. 路線バス.....	11
2.4. かわみんタクシー.....	20
2.5. タクシー	27
2.6. 各種送迎.....	27
2.6.1. スクールバス.....	27
2.6.2. 企業送迎	28
2.6.3. やすらぎの郷送迎バス	29
2.6.4. かわじま安心お助け隊	29
3. 現行計画の検証	30
3.1. 目標の達成状況	30
3.2. 取組の実施状況	31

1. 本町の地域特性の把握

1.1. 地勢

本町は埼玉県ほぼ中央に位置し、東西距離 11.2 km 南北距離 7.9 km と北西から南東へかけて細長く、平均標高は 14.5m と概ね平坦で安定した地盤を有している。北は市野川を境として東松山市・吉見町に、東は荒川を境として北本市・桶川市・上尾市に、南は入間川を境として川越市に、西は越辺川を境として坂戸市に接しており、四方を河川に囲まれた輪中となっている。

土地利用は、河川の流域といった立地を生かした農業が盛んで田園地帯が広がっている。国道 254 号と旧国道 254 号（現町道 1-20,1-21,1-22 号線）沿いを中心に住宅が多くなっている。

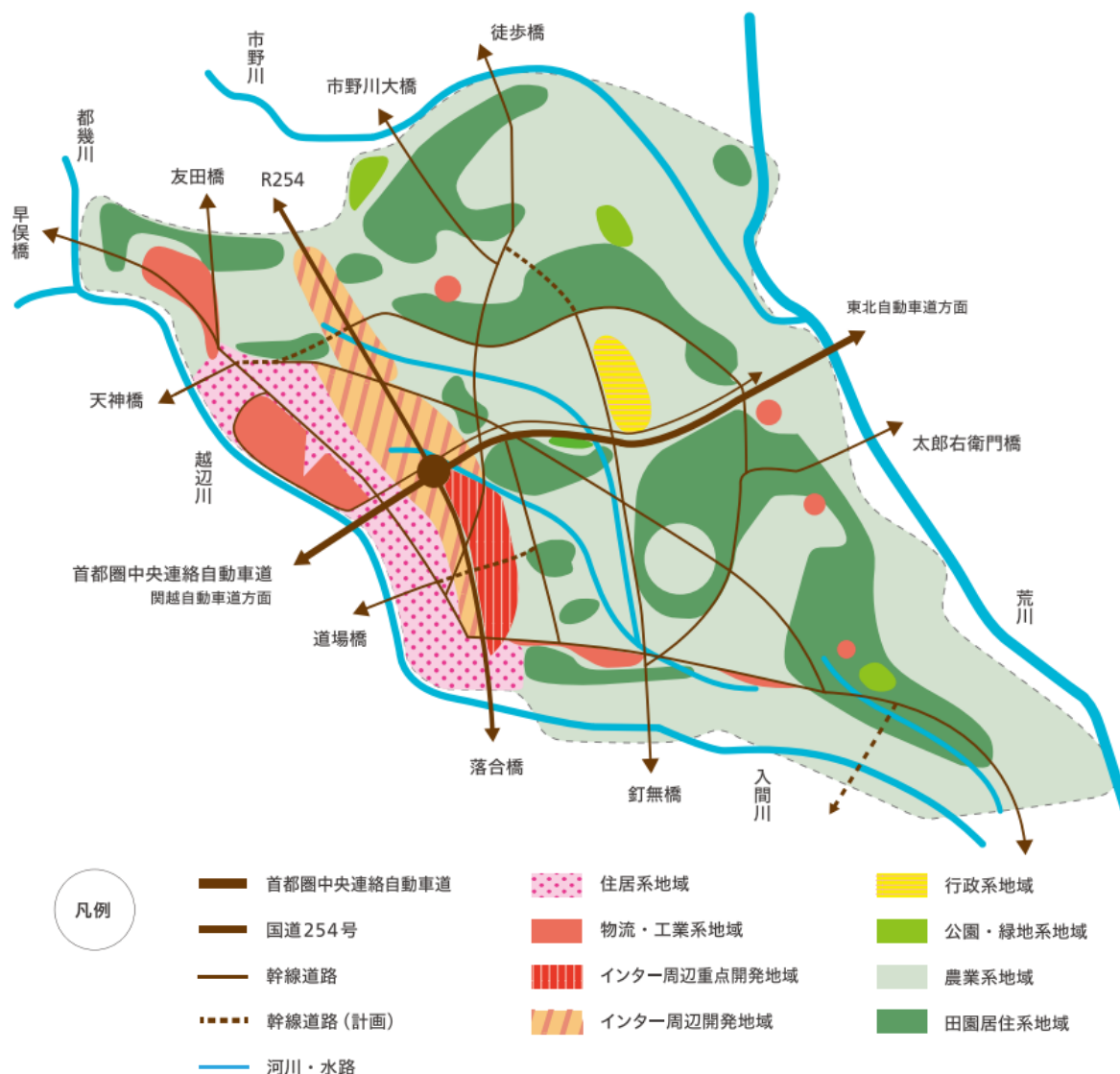


図 1-1 土地利用構想

出典) 第 6 次川島町総合振興計画

1.2. 社会状況

1.2.1. 人口・世帯数

総人口は平成12（2000）年をピークに減少を続けており、令和4（2022）年では7年前の平成27（2015）年と比較して7%減少している。今後も減少することが想定されており、令和12（2030）年では17,319人になると推計されている。一方で高齢化率（65歳以上の割合）は増加傾向にあり、令和4（2022）年では36.7%となっており、埼玉県全体の26.7%と比較すると高くなっている。

世帯数は増加傾向が続いており、核家族化の進行がうかがえる。

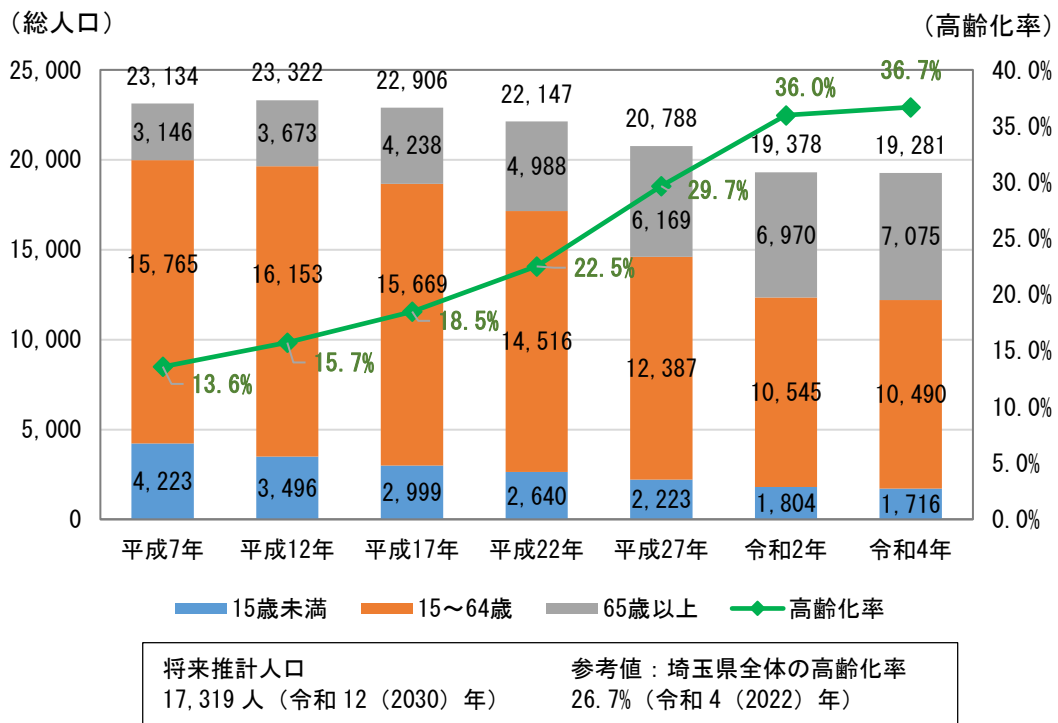


図 1-2 人口の推計

出典) 平成2年～令和2年：国勢調査結果、令和4年：住民基本台帳（令和4年3月31日）
 将来推計人口：第6次川島町総合振興計画

世帯数（世帯）

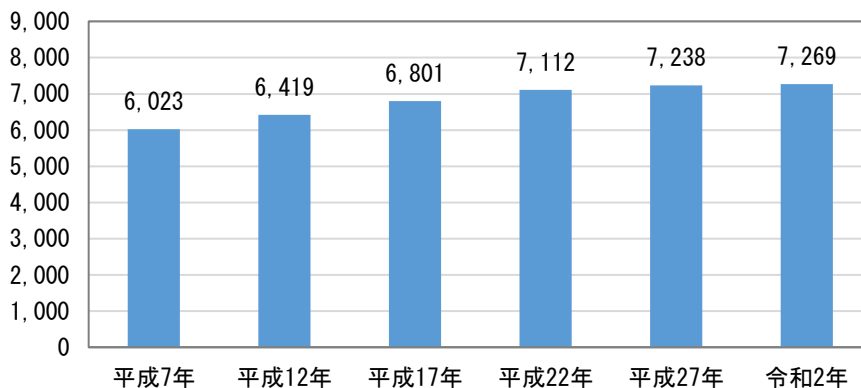


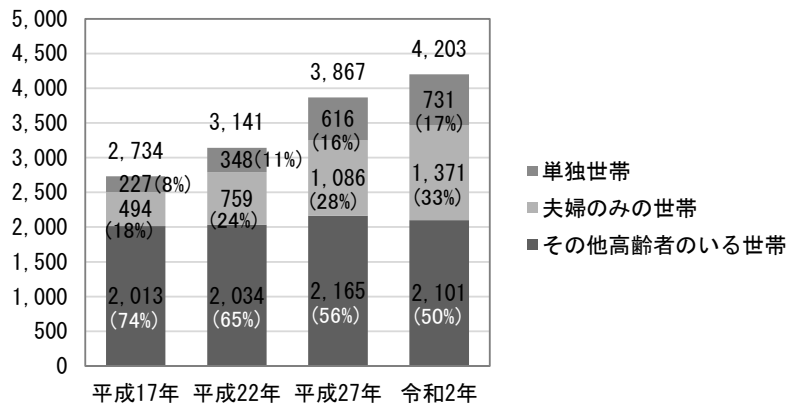
図 1-3 世帯数の推移

出典) 国勢調査結果

一般世帯に占める高齢者のいる世帯の割合は、埼玉県全体が 39.3%に対し、本町は 57.9%と高い（令和 2 年国勢調査）。川島町における高齢者単独の世帯数は平成 22（2010）年に比べて令和 2（2020）年は 2 倍に増加しており、この傾向は今後も続くものと予想される。一方、15 歳未満のいる子育て世帯の割合は 14.8%であり、埼玉県全体とほぼ同じとなっている（令和 2 年国勢調査）。その世帯数は減少しており、子どもと親のみの核家族が 7 割を占めている。

世帯構成		川島町		埼玉県	
一般世帯		7,263	100.0%	3,157,627	100.0%
	高齢者（65歳以上）のいる世帯	4,203	57.9%	1,240,902	39.3%
	うち、夫婦のみの世帯	1,371	18.9%	395,081	12.5%
	うち、単独世帯	731	10.1%	332,963	10.5%

出典) 令和 2 年国勢調査

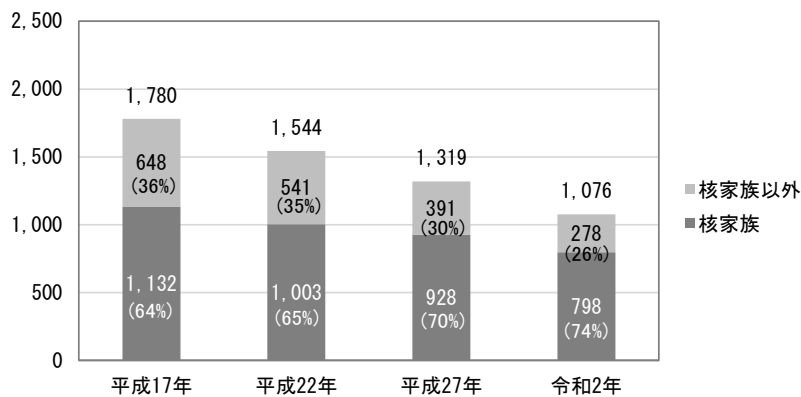


出典) 国勢調査結果

図 1-4 高齢者（65歳以上）のいる世帯

世帯構成		川島町		埼玉県	
一般世帯		7,263	100.0%	3,157,627	100.0%
	15歳未満のいる世帯	1,076	14.8%	536,108	17.0%
	うち、核家族の世帯	798	11.0%	486,986	15.4%

出典) 令和 2 年国勢調査

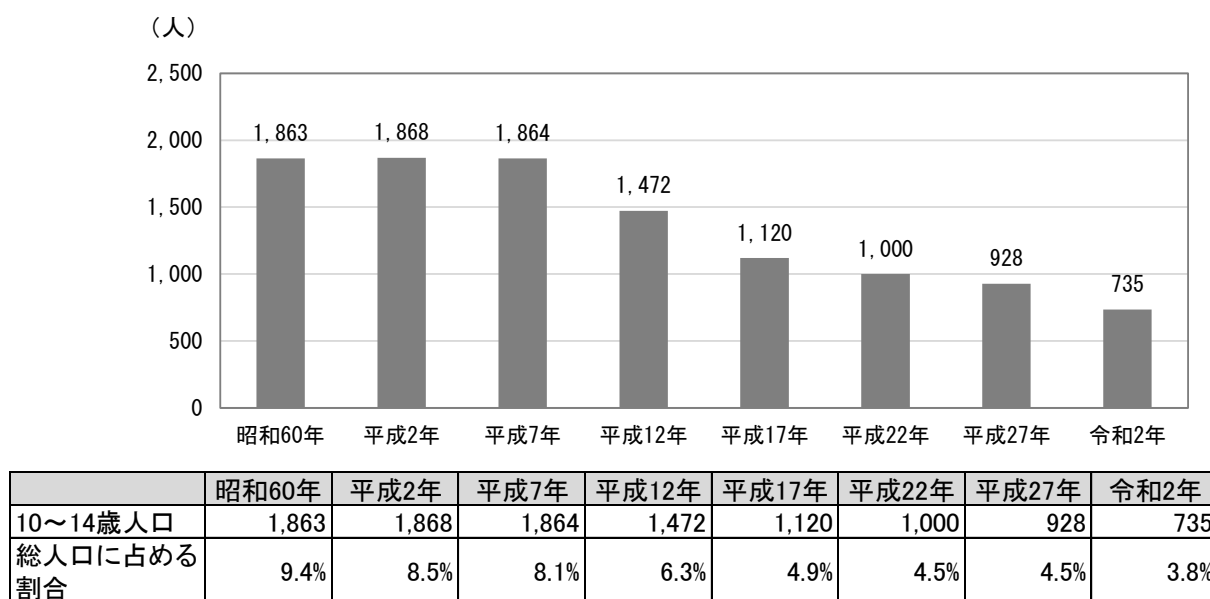


出典) 国勢調査結果

図 1-5 15歳未満のいる世帯

10～14歳の人口は平成2（1991）年をピークに減少しており、令和2（2020）年では平成12（2000）年と比較して半数になっている。総人口に占める割合も減少傾向にある。

令和4年4月時点の小学校と中学校の児童・生徒数をみると1学年あたり約100～160人、合計で1,191人となっている。今後10年間で高校へ進学するであろう人数とみることができる。



出典) 国勢調査結果

図 1-6 10～14歳人口の推移と割合

表 1-7 児童・生徒数

(小学校)

学校名	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
中山小	28	52	30	36	48	44	238
伊草小	35	53	45	45	36	44	258
つばさ南小	17	18	16	19	19	24	113
つばさ北小	21	23	22	25	18	31	140
合計	101	146	113	125	121	143	749

(中学校)

学校名	1年生	2年生	3年生	計
川島中	70	64	78	212
西中	69	80	81	230
合計	139	144	159	442

出典) 川島町ホームページ 令和4年4月1日現在

1.2.2. 地区別の人口

6地区別に人口をみると中山地区が6,509人と最も多く、次いで伊草地区が6,076人、八ツ保地区が1,931人となっている（令和3（2021）年）。いずれの地区も平成12（2000）年以降は減少傾向にある。

人口分布をみると八幡団地をはじめとして国道254号より西側の地域に人口が集中しており、町内全体で見ると10人/ha未満の低密度地域が分散している。

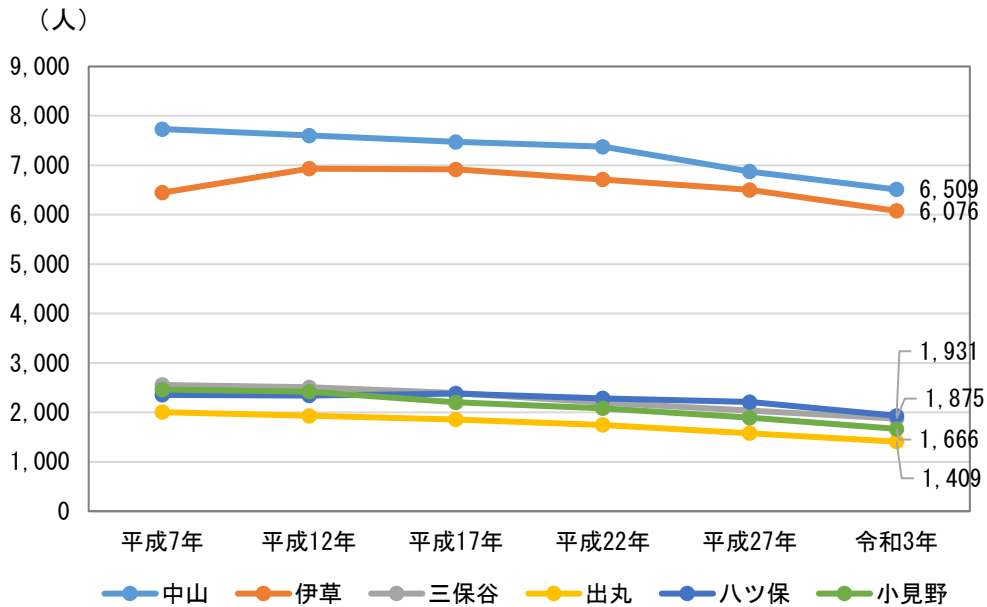


図 1-8 地区別の人口推移

出典) 住民基本台帳、各年 10月 1日

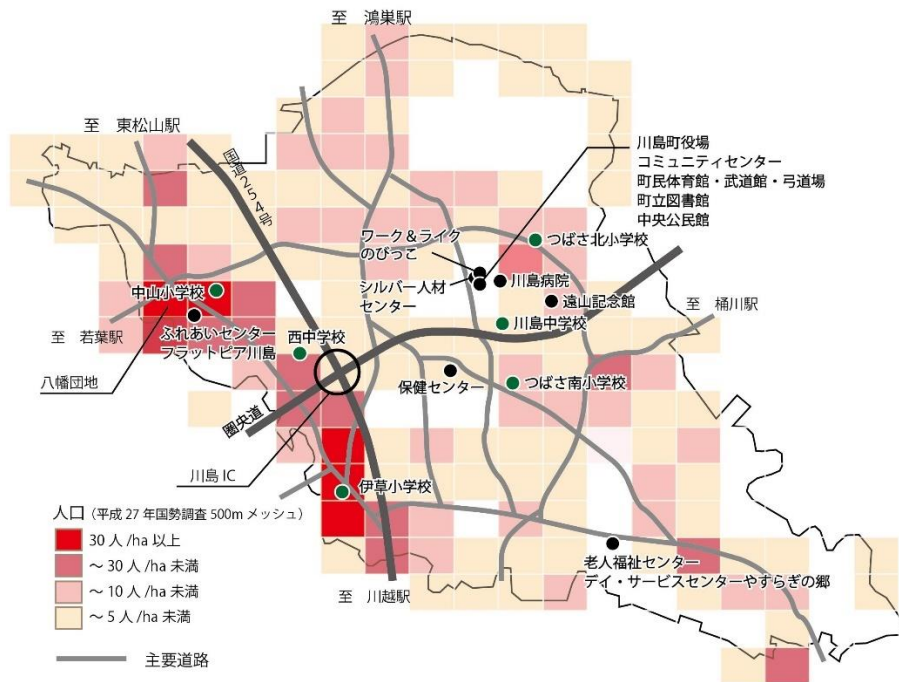


図 1-9 人口分布状況

出典) 平成27年国勢調査

1.2.3. 通勤・通学先

町民の通勤・通学状況をみると、42.1% (4,149 人) が町内で就業し、12.1% (111 人) が町内へ通学している。就業先として町外の埼玉県内の割合は 50.2% (4,949 人) で、このうち川越市が最も多く、次いで東松山市、坂戸市、さいたま市となっている。市外の通学先も同様に川越市が最も多く、次いで坂戸市、東松山市、さいたま市となっている。

町内へ勤務している人の 37.1% (4,149 人) が町民となっている。町外からの通勤者のうち埼玉県内は 60.3% (6,744 人) で、このうち川越市が最も多く、次いで坂戸市、東松山市、鶴ヶ島市となっている。

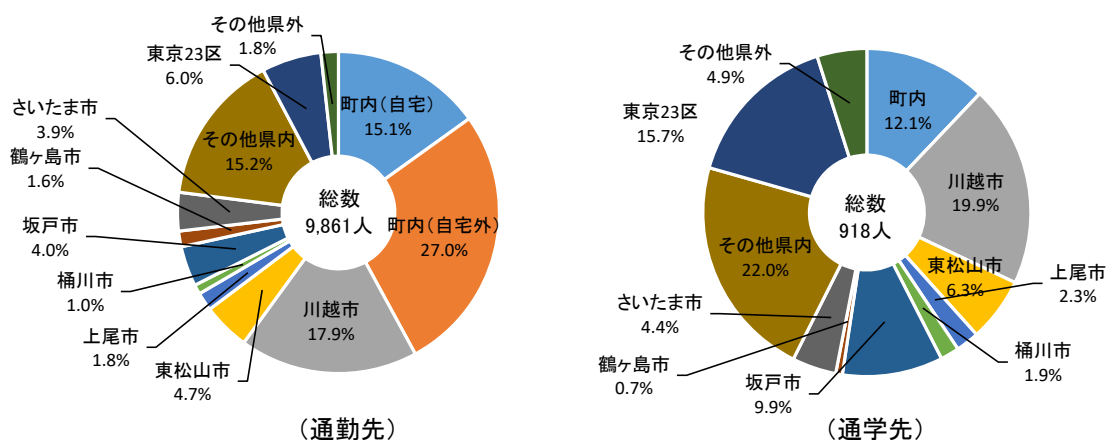


図 1-10 町民の通勤・通学先 (15 歳以上)

出典) 平成 27 年国勢調査、不明を除く

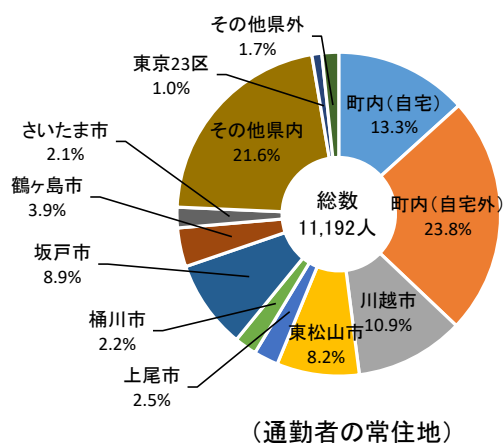


図 1-11 町内への通勤者の常住地 (15 歳以上)

出典) 平成 27 年国勢調査、不明を除く

1.2.4. 自家用車両保有台数

人口千人あたりの自家用車両保有台数は平成 23（2011）年以降は増加傾向であったが平成 28（2016）年では前年よりも減少している。1 世帯あたりの保有台数はほぼ横ばいとなっている。人口千人あたりの保有台数、1 世帯あたりの保有台数ともに埼玉県平均よりも多い。

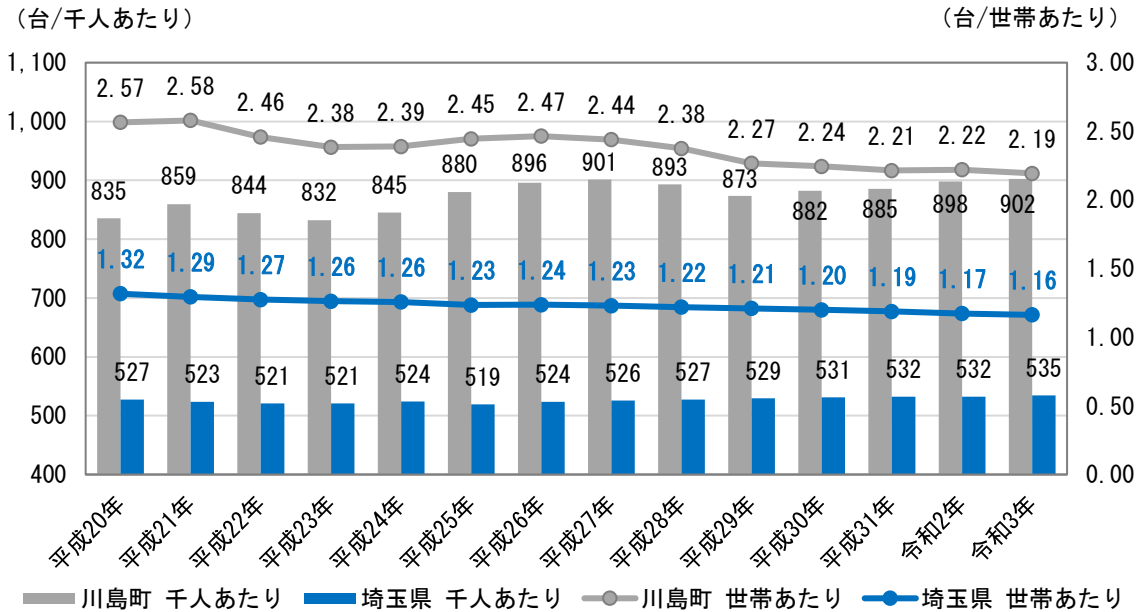


図 1-12 人口千人あたりの自家用乗用車保有台数

出典) 自家用車両と軽自動車の合計値

自家用車両：関東運輸局、市区町村別自動車保有車両数、各年 3 月末現在

軽自動車：(社) 全国軽自動車協会連合会「市区町村別軽自動車車両数」、各年 3 月末現在

1.2.5. 運転免許返納者数

運転免許返納者は増加傾向にあり、令和 3（2021）年では年間 92 人が運転免許を返納している。

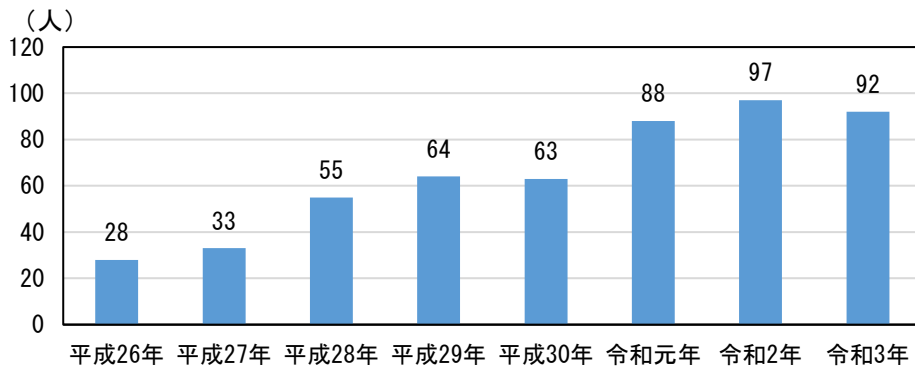


図 1-13 運転免許返納者数

出典) 埼玉県警資料

1.2.6. 道路の混雑状況

道路の混雑時旅行速度では川越市と坂戸市との町境周辺で 20km/h 以下の混雑している区間がみられる。

渡河部が限られていることや、右折帯がなく混雑する交差点があるなど、バスや自動車の定時性・速達性を保つことが難しい区間がみられる。



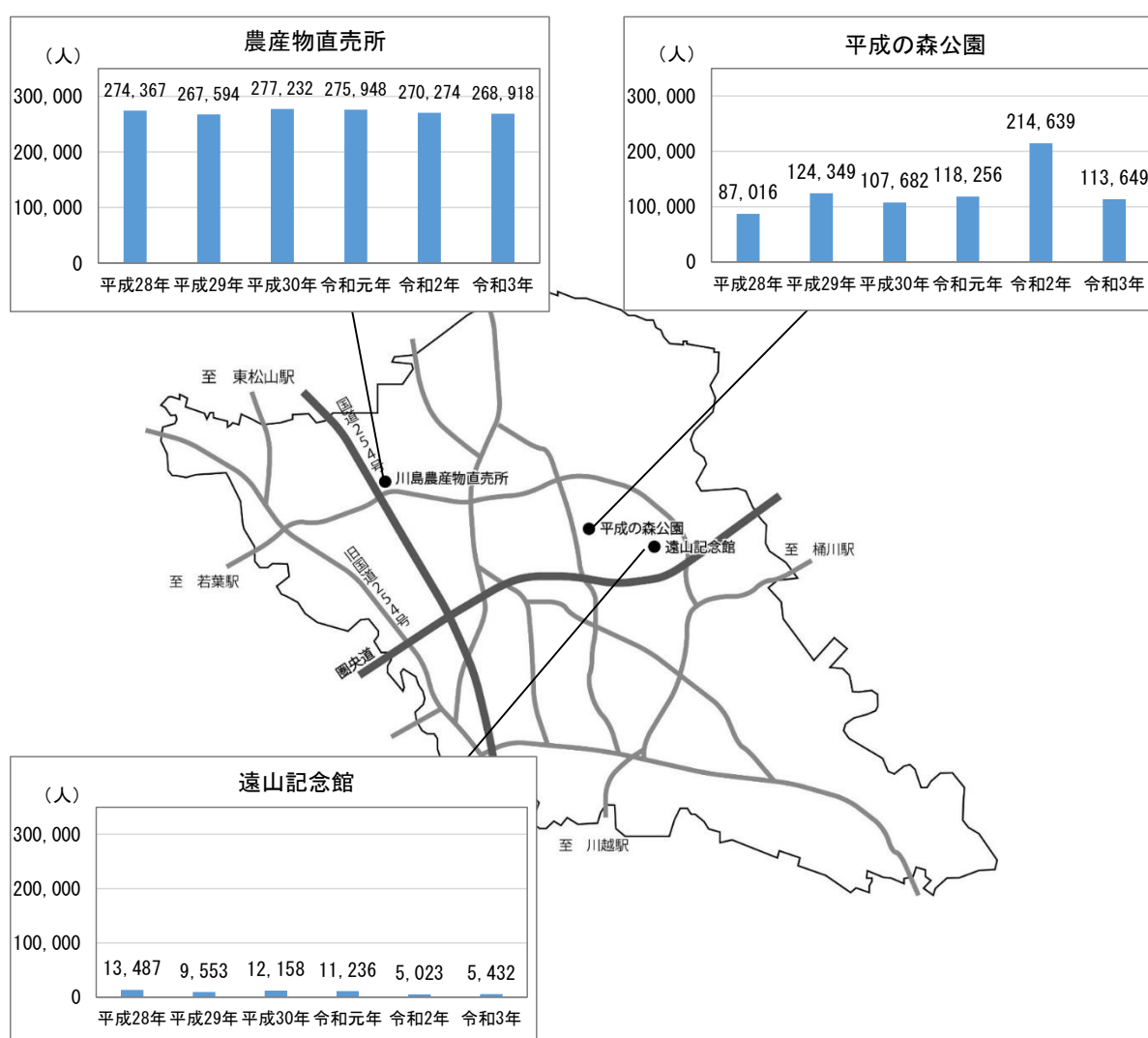
図 1-14 混雑時旅行速度

出典) 平成 27 年道路交通センサス

1.2.7. 観光

主な観光施設別の観光入込客数は平成の森公園 11.4 万人、遠山記念館 0.5 万人、農産物直売所 26.9 万人となっている（令和 3（2021）年の 1 年間延べ人数）。遠山記念館は新型コロナウイルス感染症拡大による影響で令和 2（2020）年は前年の半数程度まで減少している。一方で、農産物直売所と平成の森公園は近場で過ごす人が増えたと想定され、農産物直売所は例年通りの数で推移し、平成の森公園は令和 2（2020）年に大幅に増え、令和 3（2021）年には例年通りの数となった。

平成の森公園では「かわじま春まつり」、「農業商工祭」、「かわじマイルミネーション」といったイベントが開催されており、なかでも「かわじま春まつり」は 4 月上旬から 5 月中旬の 1.5 ヶ月間で 4.3 万人の入込がある（平成 30（2019）年の値）。



イベント別の入込客数(平成30年)

イベント名	入込客数	実施	場所
かわじま春まつり	42,655	4月上旬～5月中旬	平成の森公園
農業商工祭	7,390	11月23日(祝日)	役場・平成の森公園
かわじマイルミネーション	6,802	12月上旬～下旬	平成の森公園

図 1-15 観光客入込数 (延べ人数)

2. 地域公共交通の現状整理

2.1. 公共交通網及び主要施設

町内に鉄道路線・駅はなく、地域公共交通としては、町外の駅へ接続する4路線のバス路線と、タクシー（かわみんタクシー）が運行している。路線バス（4路線）のうち3路線は南北方向であり、東西方向の路線バスが少ない。

居住地区が多極化・分散化しているという地理的な特性を有し、路線バスのバス停圏域（ここでは300mと設定）からはずれる交通不便地域が広範囲にみられる。コミュニティバスで交通不便地域をカバーすることが難しいため、デマンド型交通（かわみんタクシー）と現行路線バスの維持・拡充が重要な課題となる。

路線バスは利用者が増えるほど事業性が向上するが、かわみんタクシーは利用者が増えるほど町の負担が増加する。そのため、利用者増だけではなく、かわみんタクシーの乗り合わせを促進するなど、事業改善の工夫も重点課題と考えられる。

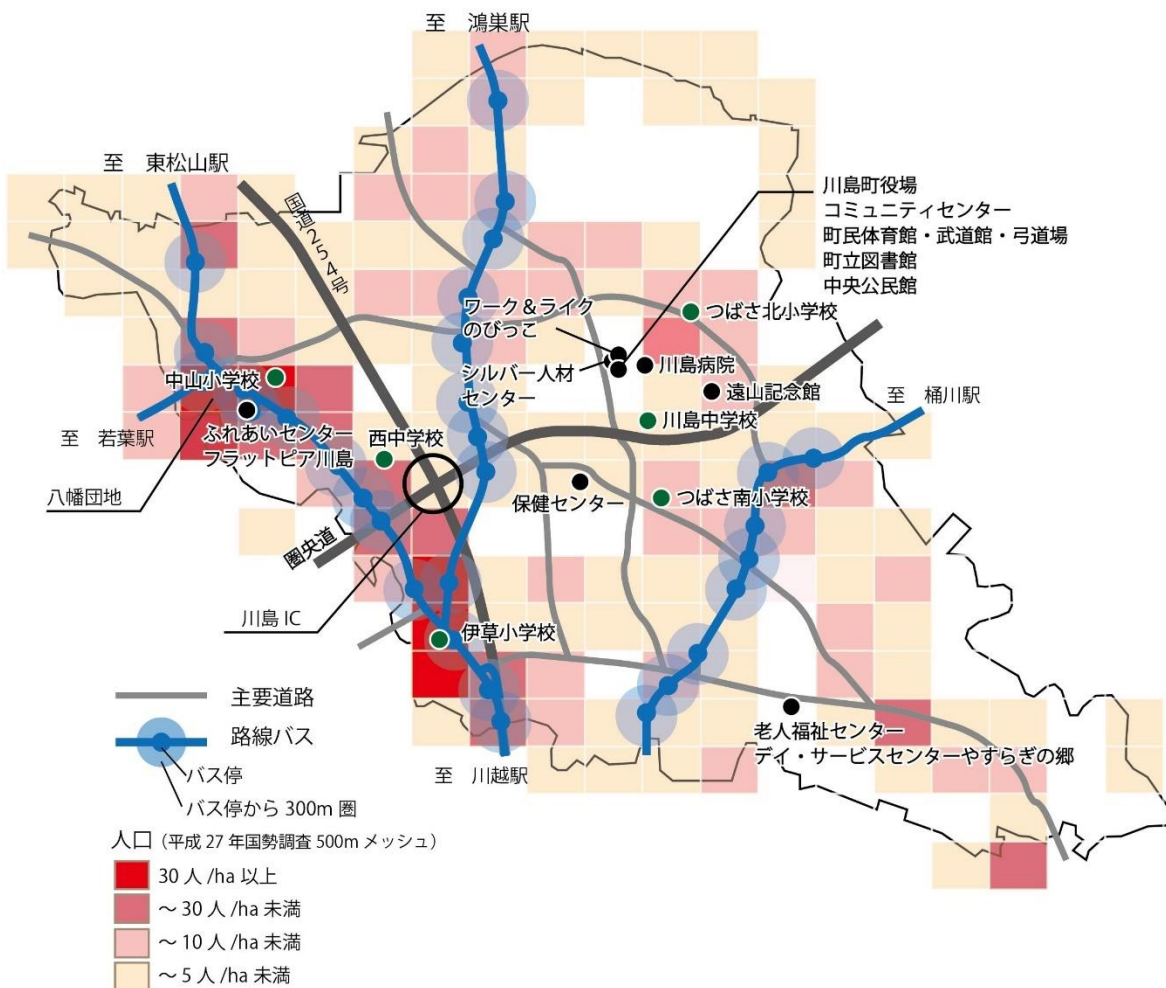


図 2-1 公共交通及び主要施設の位置と人口分布状況

2.2. 鉄道

町内のバス路線が接続する鉄道駅は川越駅（JR川越線・東武東上線）、桶川駅（JR高崎線）、鴻巣駅（JR高崎線）、若葉駅（東武東上線）の2路線5駅ある。

1日あたりの乗車人数は東武東上線・川越駅が43,807人と最も多く、次いでJR川越線・川越駅が26,981人、JR高崎線・桶川駅が20,043人となっている（令和2（2020）年度）。令和2（2020）年度は新型コロナウイルス感染症拡大による影響で、いずれの鉄道駅も対前年度比で7～8割に減少している。

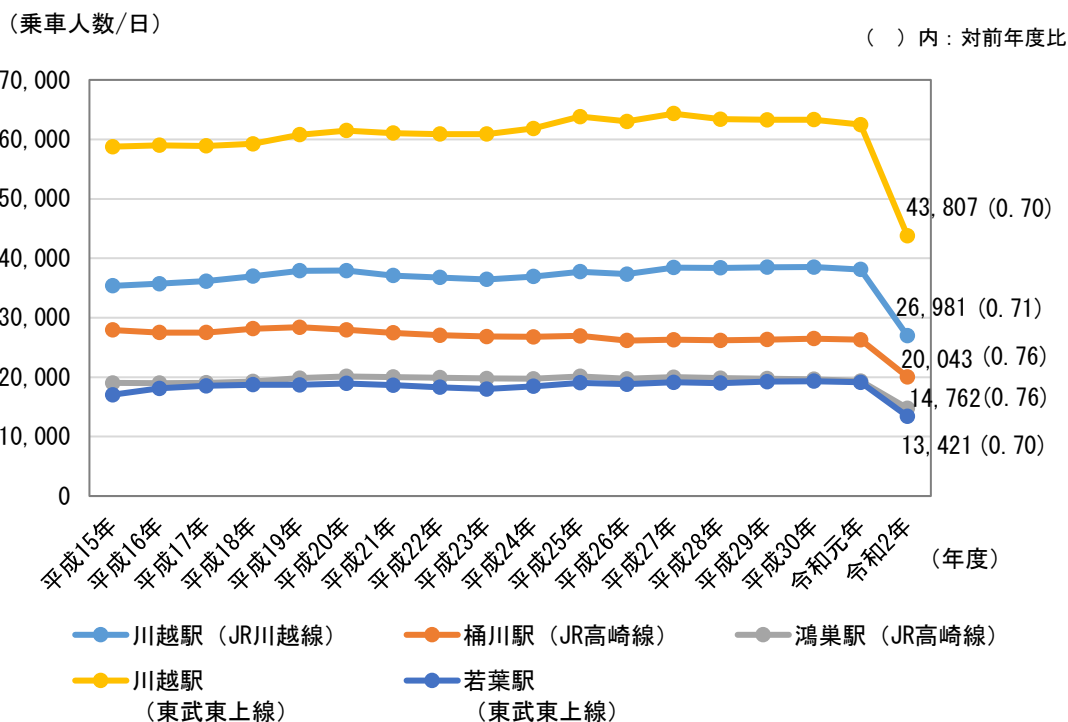


図 2-2 鉄道駅 1 日平均乗車人数

出典) 埼玉県統計年鑑、年間乗車人数を365日で除して1日平均乗車人数を算出

2.3. 路線バス

路線バスは川越～東松山間、川越～鴻巣間、川越～桶川間、若葉～八幡間の4路線が運行されている。運行本数は川越～東松山間が最も多く、平日で片道43本、1時間あたり約2～3本運行されている。

なお、平成29（2017）年より運行していた川島町役場線（若葉駅～町役場）は令和4（2022）年3月末で廃止となっている。

表 2-3 町内路線バスの運行状況

路線・系統名	起終点	運行本数(本/片側/日)		
		平日	土曜	日曜・祝日
川越02	川越駅～八幡団地～東松山駅	43	33	33
川越03	川越駅～鴻巣駅～鴻巣免許センター	12	8	8
川越04	川越駅～桶川駅西口	16	12	12
若01	若葉駅～八幡団地	22	23	23

出典) 東武バスウエストホームページ、令和4年5月現在

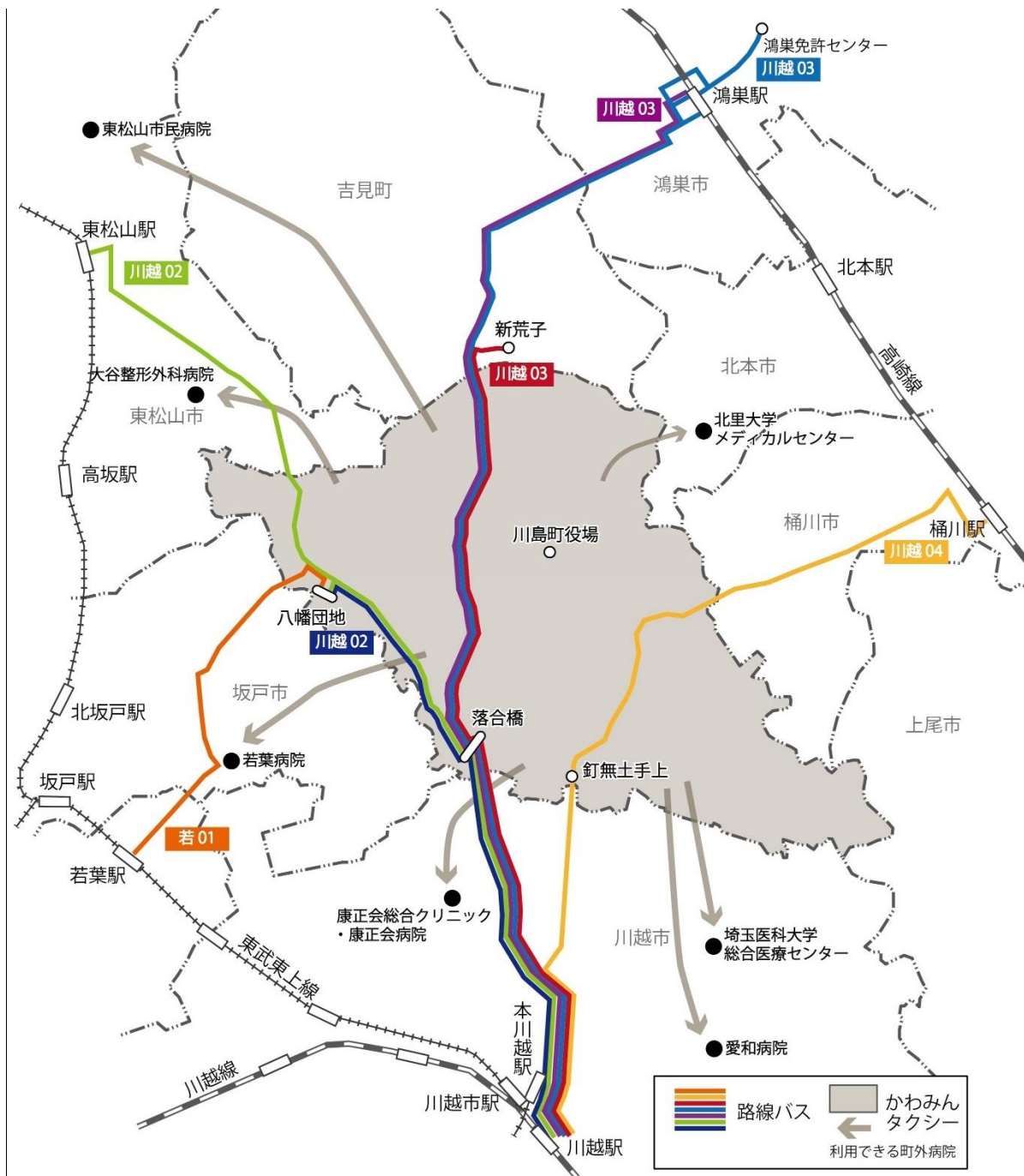


図 2-4 路線バスの運行ルート

町内の主要バス停の時刻表をみると、起終点となっているバス停「八幡団地」は「川越 02」と「若 01」の 2 路線が運行されており、川越駅行きが平日の朝ピーク時間帯で 4 本/時、オフピーク時間にあたる日中時間帯では 3 本程度/時となっている。

「川越 02」と「川越 03」の 2 路線が停車するバス停「落合橋」は、川越駅行きが平日の朝ピーク時間帯で 5 本/時、オフピーク時間にあたる日中時間帯では 3 本程度/時で運行されている。また運行時間帯をみても平日の 23 時台に深夜バスが 1 便運行されており、他のバス停と比較して利便性が高い。

東松山駅行き（川越 02）

時	平日	土曜	日曜・祝日
05			
06	06 51		
07	50	04	04
08		55	55
09			
10	12		
11			
12			
13	30	25	25
14			
15			
16	06		
17	35		
18		15	15
19		25	25
20	01		
21			
22			
23			
00			
01			
02			

川越駅行き（川越 02）

時	平日	土曜	日曜・祝日
05	45		
06	05 20 45	00 30 55	00 30 55
07	00 25 40 55	10 21 45	10 21 45
08	17 52	04 20 40	04 20 40
09	10 35	48	48
10	05 35	27	27
11	10 50	15 30	15 30
12	27 50	10 30	10 30
13	15 40	20	20
14	05 30 50	10 18 40	10 18 40
15	10 37	05 25	05 25
16	10 38	05 25	05 25
17	05 40	00 40	00 40
18	20 40	00 20	00 20
19	00 17 40	06 40	06 40
20	05 30	10 22 40	10 22 40
21	05	03	03
22			
23			
00			
01			
02			

※川越駅（北の行線）行

若葉駅行き（若 01）

時	平日	土曜	日曜・祝日
05			
06	00 17 42	23	23
07	04 34	06 35	06 35
08	09 28	04 29 57	04 29 57
09	11	16	16
10	06	02 28	02 28
11	21	14	14
12	17	00 16	00 16
13	21	10	10
14	26	10	10
15	19	56	56
16	17	22 52	22 52
17	08 34	18 42	18 42
18	10 35	07 55	07 55
19	04 49	20	20
20	46	19	19
21			
22			
23			
00			
01			
02			

※若葉駅行

図 2-5 バス停「八幡団地」の時刻表

出典) 東武バスウエストホームページ、令和 4 年 5 月現在

川越駅行き（川越 02・川越 03）

時	平日	土曜	日曜・祝日
05	53		
06	13 28 38 53	08 38	08 38
07	08 20 33 48	03 18 29 34 53	03 18 29 34 53
08	03 16 25	12 28 48 58	12 28 48 58
09	00 10 18 43 55	45 56	45 56
10	13 43	35	35
11	18 58	00 23 38	00 23 38
12	25 35 58	18 38	18 38
13	23 48	28 55	28 55
14	13 33 38 58	18 26 48	18 26 48
15	18 45 54	13 33	13 33
16	18 46	13 28 33	13 28 33
17	13 26 48	08 48	08 48
18	05 28 48	08 20 28	08 20 28
19	08 15 25 48	14 48 50	14 48 50
20	13 38 45	18 30 48	18 30 48
21	13	11	11
22			
23			
00			
01			
02			

無印：川越駅行

八幡団地・東松山駅行き（川越 02）

時	平日	土曜	日曜・祝日
05	56 ^松		
06	41 ^松	55 ^松	55 ^松
07	08 21 40 ^松	19 55	19 55
08	01 20 35 50	15 45 ^松	15 45 ^松
09	10 37	15	15
10	02 ^松 30	03 45	03 45
11	10 39	15 40	15 40
12	03 35	25	25
13	02 20 ^松 40	15 ^松 35	15 ^松 35
14	05 30 50	10 35 55	10 35 55
15	07 35 56 ^松	25 50	25 50
16	35	25 50	25 50
17	05 25 ^松 45	25 45	25 45
18	05 25 45	05 ^松 43	05 ^松 43
19	05 35 51 ^松	15 ^松 40	15 ^松 40
20	07 32 55	15 40	15 40
21	33	09 38	09 38
22	03 48	08 28 48	08 28 48
23	19 58 ^深		
00			
01			
02			

無印：八幡団地行
松：東松山駅（八幡団地経由）行
深：深谷バス

鴻巣免許センター行き（川越 03）

時	平日	土曜	日曜・祝日
05	58 ^西		
06	56 ^西		
07	28	40 ^西	40 ^西
08	10	20 ^西	20 ^西
09		40 ^西	40 ^西
10	55		
11			
12	55	40 ^西	40 ^西
13			
14	20		
15	50	05 ^西	05 ^西
16	40 ^西		
17	55 ^西	05 ^西	05 ^西
18		30 ^西	30 ^西
19	20 ^西		
20		20 ^新	20 ^新
21	09 ^新		
22			
23			
00			
01			
02			

無印：鴻巣免許センター（鴻巣駅東口経由）行
新：新谷子行
西：鴻巣駅西口

図 2-6 バス停「落合橋」の時刻表

出典）東武バスウエストホームページ、令和 4 年 5 月現在

川越駅行き（川越 04）

時	平日	土曜	日曜・祝日
05			
06	16 50		
07	18	10	10
08	10 31	00 56	00 56
09	01 34	53	53
10	50		
11	53	03	03
12		43	43
13	03 53		
14	53	28	28
15			
16	51	50	50
17	51		
18	53	38	38
19		24	24
20	00 55		
21		04 52 [※]	04 52 [※]
22	12 [※]		
23			
00			
01			
02			

※日：川越駅（長の日時刻表）
※：神拝町（平日）

桶川駅西口行き（川越 04）

時	平日	土曜	日曜・祝日
05	53		
06	18 52		
07	14 49	01 59	01 59
08	26	54	54
09	46	52	52
10	46		
11	56	34	34
12	46		
13	48	24	24
14			
15	40	39	39
16	39		
17	41	29	29
18	47	19 49 ^山	19 49 ^山
19	26 ^山 56		
20		04 59	04 59
21	13		
22			
23			
00			
01			
02			

※日：桶川駅西口
※：山手（平日）

図 2-7 バス停「釘無土手上」の時刻表

出典）東武バスウエストホームページ、令和 4 年 5 月現在

八幡団地・東松山駅行き（川越02）

時	平日	土曜	日曜・祝日
05			
06	25 [※] 50	40 [※]	40 [※]
07	01 20 [※] 41	00 35 55	00 35 55
08	00 15 30 50	25 [※] 55	25 [※] 55
09	17 42 [※]	43	43
10	10 50	25 55	25 55
11	19 43	20	20
12	15 42	05 55 [※]	05 55 [※]
13	00 [※] 20 45	15 50	15 50
14	10 30 47	15 35	15 35
15	15 36 [※]	05 30	05 30
16	15 45	05 30	05 30
17	05 [※] 25 45	05 25 45 [※]	05 25 45 [※]
18	05 25 45	23 55 [※]	23 55 [※]
19	15 31 [※] 47	20 55	20 55
20	12 35	20 50	20 50
21	15 45	20 50	20 50
22	30	10 30	10 30
23	01 40 [※]		
00			
01			
02			

無印：八幡団地行き
 ※：東松山駅（八幡団地線）行き
 ※：深夜バス

鴻巣免許センター行き（川越03）

時	平日	土曜	日曜・祝日
05	42 [※]		
06	40 [※]		
07	08 50	20 [※]	20 [※]
08		00 [※]	00 [※]
09		20 [※]	20 [※]
10	35		
11			
12	35	20 [※]	20 [※]
13			
14	00	45 [※]	45 [※]
15	30		
16	20 [※]	45 [※]	45 [※]
17	35 [※]		
18		10 [※]	10 [※]
19	00 [※]		
20	50 [※]	00 [※]	00 [※]
21			
22			
23			
00			
01			
02			

無印：鴻巣免許センター（鴻巣駅東口線）行き
 ※：鴻巣駅西口
 ※：新設バス

桶川駅行き（川越04）

時	平日	土曜	日曜・祝日
05			
06	35 55	45	45
07	28	40	40
08	05	35	35
09	25	33	33
10	25		
11	35	15	15
12	25		
13	27	05	05
14			
15	19	20	20
16	18		
17	20	10	10
18	26	00 30 ^山	00 30 ^山
19	05 ^山 35	45	45
20	55	40	40
21			
22			
23			
00			
01			
02			

無印：桶川駅行き
 ※：山手線

図 2-8 バス停「川越駅」の時刻表

出典）東武バスウエストホームページ、令和4年5月現在

八幡団地・川島町役場行き（若 01）

時	平日	土曜	日曜・祝日
05	48		
06	20	45	45
07	03 30	31 56	31 56
08	01 33 53	32 53	32 53
09	37	18 41	18 41
10	46	25 49	25 49
11	45	35	35
12	42	41	41
13	46	32	32
14	49	32	32
15	45	30	30
16	42	17 48	17 48
17	33	16 45	16 45
18	04 35	03 29	03 29
19	04 29	18 45	18 45
20	18	45	45
21	10		
22			
23			
00			
01			
02			

無印：八幡団地行き

図 2-9 バス停「若葉駅」の時刻表

川越駅行き（川越 03）

時	平日	土曜	日曜・祝日
05			
06	55 [○]		
07	51 [○]	10 [○]	10 [○]
08	45	33 [○]	33 [○]
09	30	20 [○]	20 [○]
10		35 [○]	35 [○]
11			
12	00		
13		30 [○]	30 [○]
14	08		
15	29		
16		03 [○]	03 [○]
17	01 40 [○]	55 [○]	55 [○]
18	50 [○]		
19		25 [○]	25 [○]
20	20 [○]		
21			
22			
23			
00			
01			
02			

無印：川越駅（北の方面）
○：鴻巣駅西口始発

図 2-10 バス停「鴻巣駅西口」の時刻表

出典）東武バスウエストホームページ、令和 4 年 5 月現在

川越駅行き（川越 04）

時	平日	土曜	日曜・祝日
05			
06	30 58		
07	49	43	43
08	10 40	38	38
09	16	35	35
10	32	45	45
11	32		
12	42	25	25
13	32		
14	32	10	10
15			
16	30	32	32
17	30		
18	32	20	20
19	39	06	06
20	37	47	47
21	55 [※]	35 [※]	35 [※]
22			
23			
00			
01			
02			

無印：川越駅（北の方面）
※：神村町方面行き

図 2-11 バス停「桶川駅西口」の時刻表

出典）東武バスウエストホームページ、令和 4 年 5 月現在

路線別の利用者数は「川越02」川越～東松山間が最も多く、令和3（2021）年度では69.1万人となっており、他3路線の3～4倍となっている。

平成29（2017）年度からの経年変化をみると、いずれの路線も新型コロナウイルス感染症拡大による影響で令和2（2020）年度に減少している。「川越02」は令和元（2019）年度までは増加傾向であったが、令和2（2020）年度以降は令和元（2019）年の約7割まで減少している。他の路線も6～8割程度まで減少している。

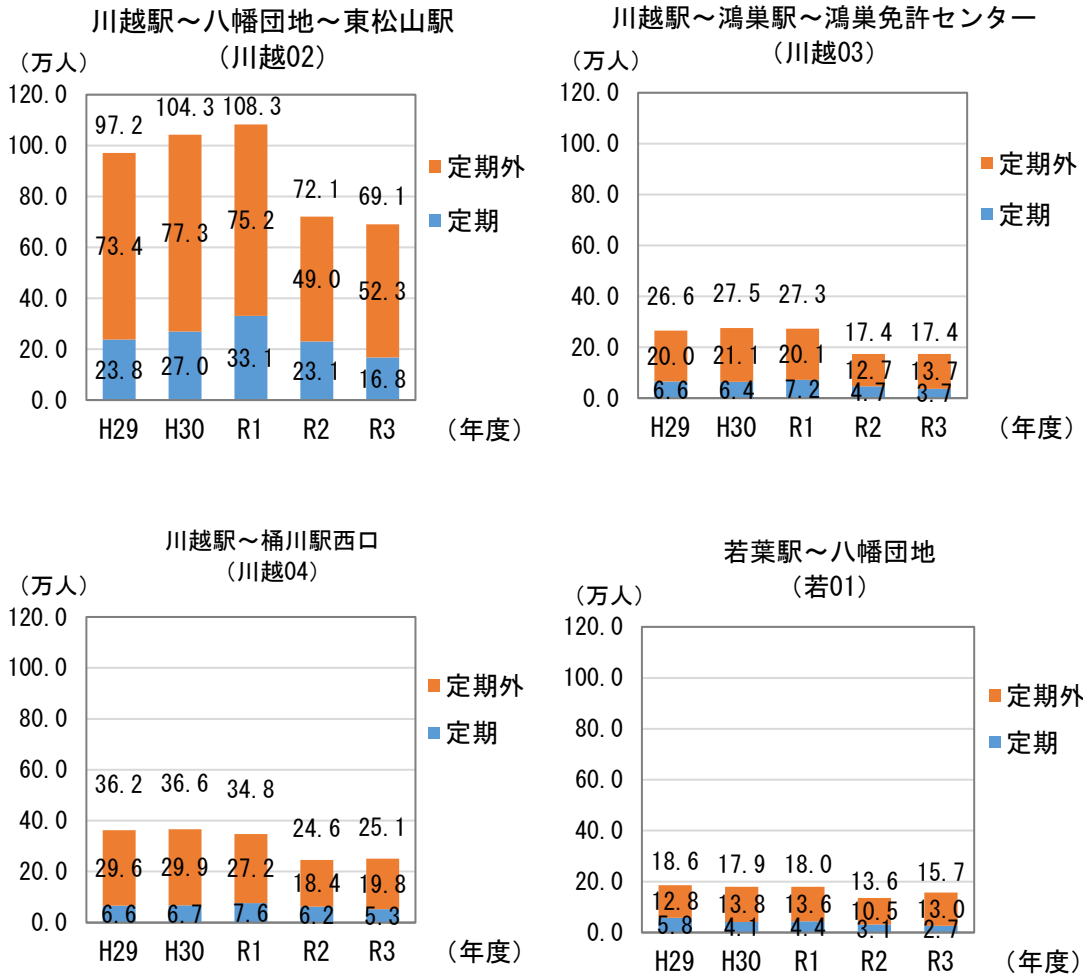
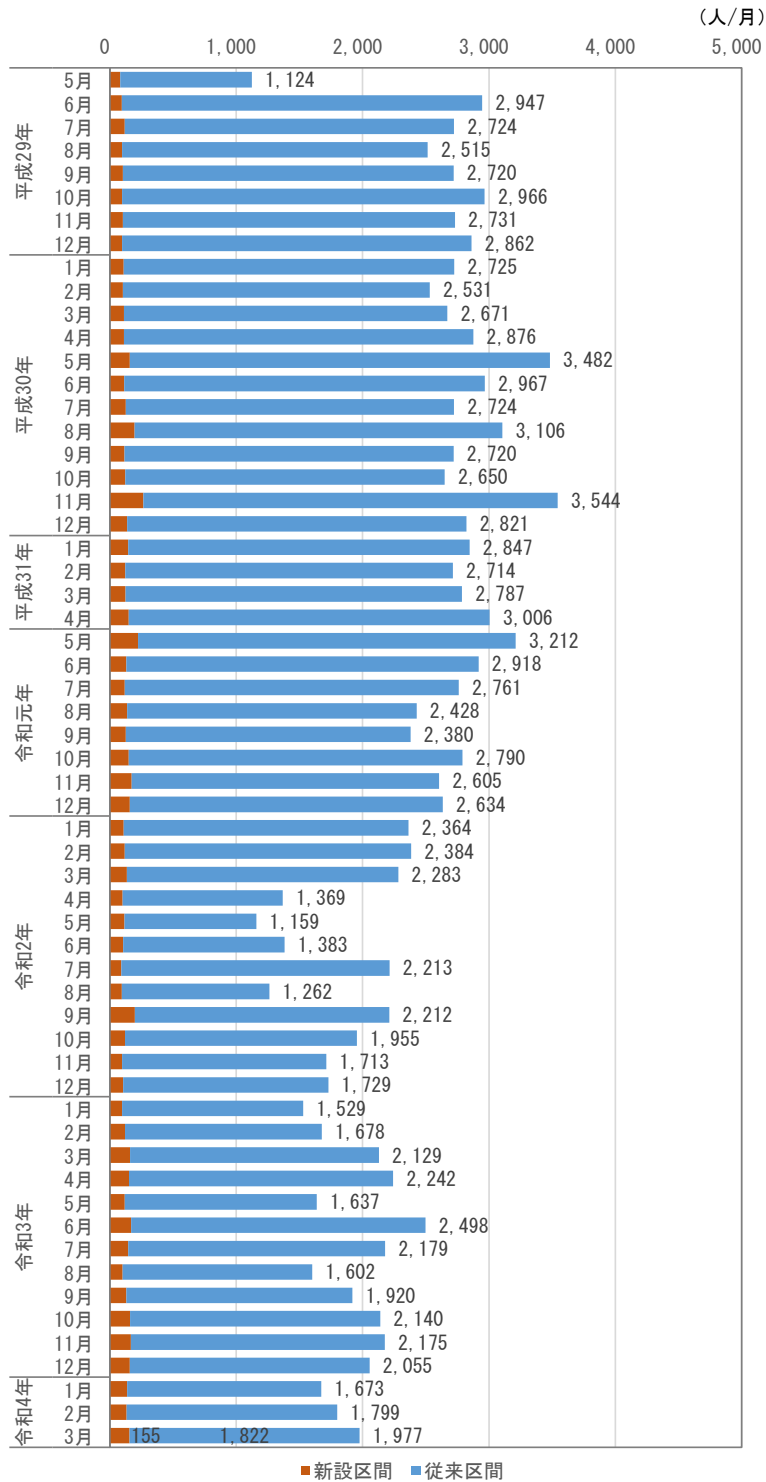


図 2-12 バス路線の利用者数（平成29年度～令和3年度）

出典）東武バスウエスト

平成 29（2017）年より運行開始し、令和 4（2022）年 3 月末で廃止となった川島町役場線「若 03」の新設区間は 1 か月あたり 130 人前後であった。



新設区間は平成 29 年 5 月 22 日より運行
 従来区間：若葉駅東口～川島町郵便局（平成 29 年度～令和元年度）
 若葉駅東口～上中山（令和 2 年度～令和 3 年度）
 新設区間：川島町役場～プロロジスパーク川島（令和 4 年 3 月末で廃止）

図 2-13 川島町役場若葉駅東口線「若 03」の利用状況（平成 29 年度～令和 3 年度）

出典）東武バスウエスト

2.4. かわみんタクシー

かわみんタクシーは、タクシー車両を活用し、予約に応じて町内の公共施設や医療機関などの行きたい場所、指定の町外医療機関に行くことができる新しい交通手段として、平成 28 (2016) 年 6 月 1 日から 12 月 28 日までテスト運行後、平成 29 (2017) 年 1 月 4 日より本格運行が開始された。

令和 4 (2022) 年 1 月に利用料金の増額、利用できる町外病院 3 箇所を追加、障がい者割引に精神障害者保険福祉手帳をお持ちの方を追加といった改正が行われた。

令和4年1月4日改正

かわみんタクシー

“かわみんタクシー”は、事前に登録をすれば、自宅などから町内の行きたい場所や、指定の町外病院に行くことができる。交通弱者の日中の移動を支援する交通サービスです。車の運転ができない方、高齢のため運転免許の返納を考えている方などはぜひご利用ください。

利用料金（色）

町内での利用 片道 **700円** メーター2,500円以上は1,000円

町外病院への往復 片道 **2,000円** メーター5,000円以上は3,000円

※各種割引は中面をご覧ください

利用できる町外病院

- 埼玉医科大学総合医療センター（川越市）
- 愛和病院（川越市）
- 康正会総合クリニック・康正会病院（川越市）
- 若葉病院（坂戸市）
- 北里大学メディカルセンター（北本市）
- 大谷整形外科病院（東松山市）
- 東松山市民病院（東松山市）

ご利用方法

- 1** 川島タクシーに電話をします。

※予約は利用日の1週間前から受付となります。

1『かわみんタクシーを利用します』
2 登録番号、お名前
3 乗りたい日
4 乗りたい時間
5 どこから
6 どこまで
- 2** オペレーターから予約内容に応じた案内があります。

ご利用ありがとうございます。
○月×日△時に、ご自宅から東武バス落合橋バス停までですね。
- 3** 予約した時間より前に、余裕をもって予約した場所で待ちましょう。

※乗車の際は、登録者証を提示しましょう。

利用できる曜日と時間 **月曜日～土曜日 午前8時～午後6時まで**
※日曜日、祝日、12/29～1/3は運休

図 2-14 かわみんタクシーの概要（その1）

出典）かわみんタクシーパンフレット

各種割引

たくさん
お出かけできるね!



町内での利用

かわみんタクシーの利用登録をしているかたのうち、次のかたが「町内のどこかで乗り、町内のどこかで降りた場合」は、
片道500円で利用できます。

メーター2,500円以上は**700円**

【注意!】割引制度の重複利用はできません。
1回の利用につき、いずれか1種類の制度のみ利用できます。

75歳以上のかた

- かわみんタクシーの利用登録をしているかた、またはこれから利用登録する方で、申請年度に75歳に達する方が対象です。
- 対象の方には、75歳以上登録者証を送付します。
- 75歳以上登録者証が届いたら、町内の移動は500円で利用できます。

※町外病院に行くときは、割引されません。

町内の東武バス停を利用するかた

- かわみんタクシーと東武バスを町内で乗り継ぐ方が対象です。

- 対象者
- 町内のどこかで乗り、町内の東武バス停で降りた方
 - 町内の東武バス停で乗り、町内のどこかで降りた方
 - 町内の東武バス停で乗り、町内の東武バス停で降りた方

障がい者、運転免許返納者

- 障害者手帳(身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳)または運転免許経歴証明書をお持ちの方が対象です。
- 乗車時に、「一般登録者証」と「障害者手帳または運転免許経歴証明書」を運転手に見せてください。



かわみんハウスを利用するかた

- かわみんタクシーで「かわみんハウス」を利用する方が対象です。

- 対象者
- 町内のどこかで乗り、「かわみんハウス」で降りた方
 - 「かわみんハウス」で乗り、町内のどこかで降りた方

川島町役場を利用するかた

- かわみんタクシーで「川島町役場」を利用する方が対象です。

- 対象者
- 町内のどこかで乗り、「川島町役場」で降りた方
 - 「川島町役場」で乗り、町内のどこかで降りた方

町外病院への往復

かわみんタクシーの利用登録をしているかたのうち、障害者手帳をお持ちのかたは、町外病院への往復を
片道1,700円で利用できます。

メーター5,000円以上は**2,700円**

障がい者、運転免許返納者

- 障害者手帳(身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳)または運転免許経歴証明書をお持ちの方が対象です。
- 乗車時に、「一般登録者証」と「障害者手帳または運転免許経歴証明書」を運転手に見せてください。

便利な乗り方

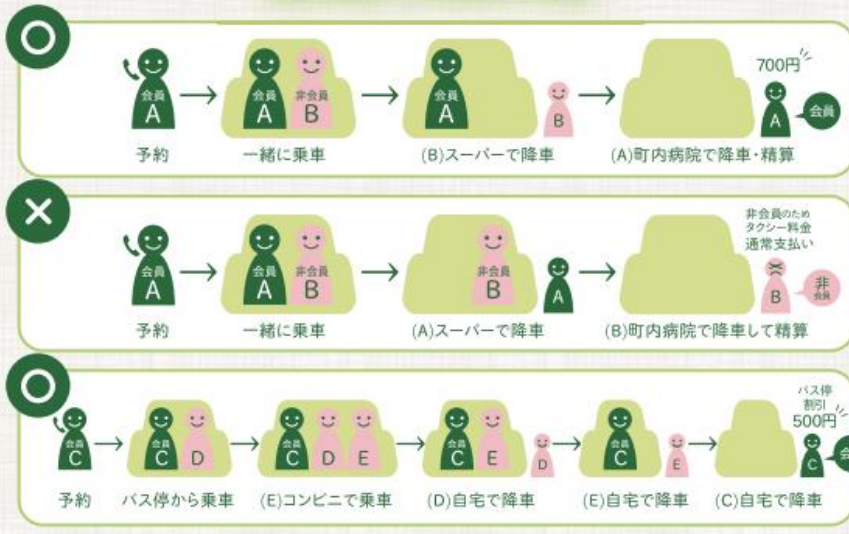


図 2-15 かわみんタクシーの概要 (その2)

出典) かわみんタクシーパンフレット

令和元（2019）年度まで利用者数は増加傾向にあったが令和2（2020）年度以降は新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言により減少している。緊急事態宣言解除後は回復傾向にある。

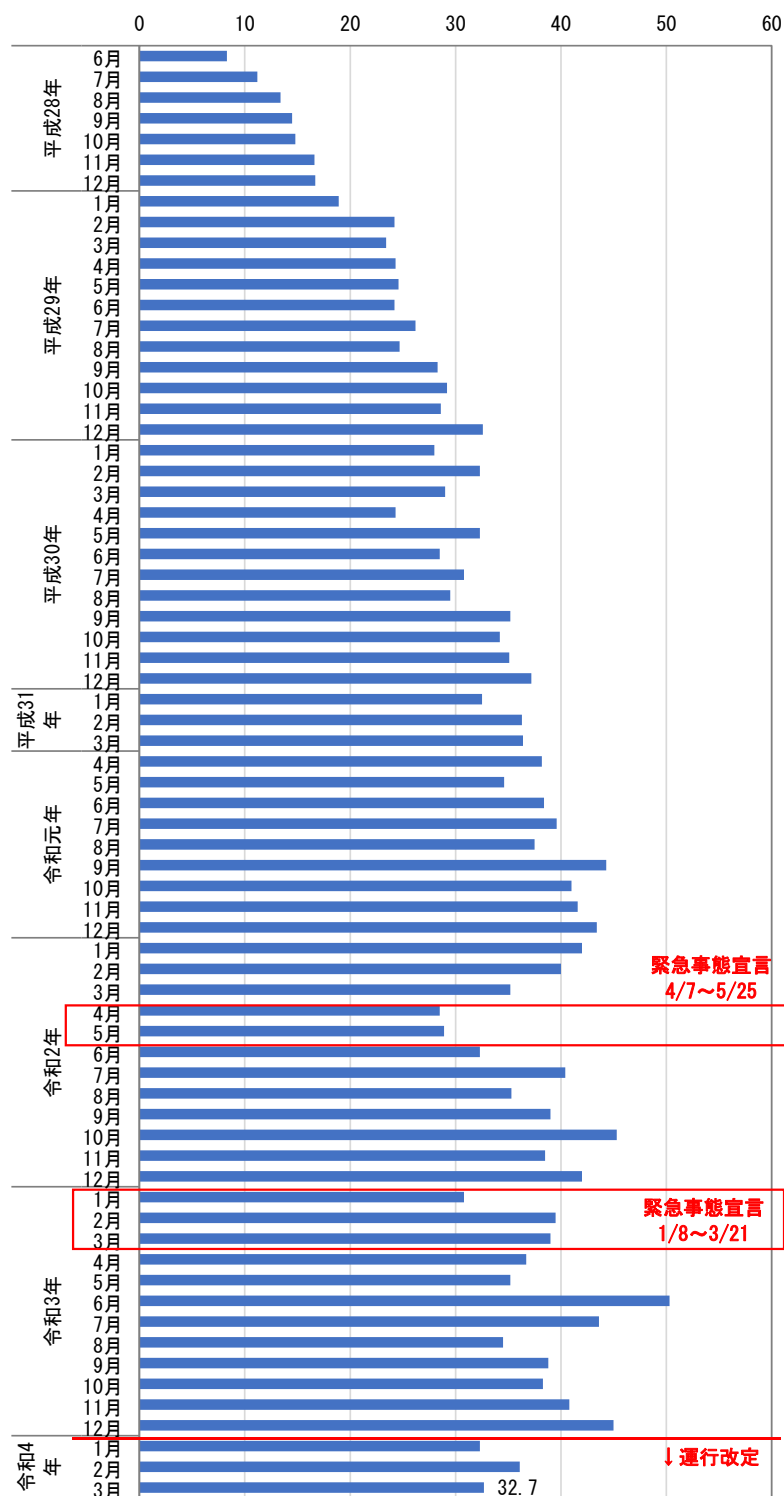


図 2-16 かわみんタクシーの利用実績（1日あたり平均運行件数）

出典）川島町政策推進課
令和3年5月以降はワクチン分含む、令和4年1月以降は埼玉医大協議会運行分含む

運行件数の増加に伴い町負担額も増加傾向にあったが令和4（2022）年1月の料金改定により町負担額は減少し、令和4（2022）年3月では約108万円/月となっている。運行1件あたりの利用者数は1.20人/件に対して町負担額は1,268円/件となっており、運行1件あたりの利用者数の向上が望まれる。

町負担額（円）

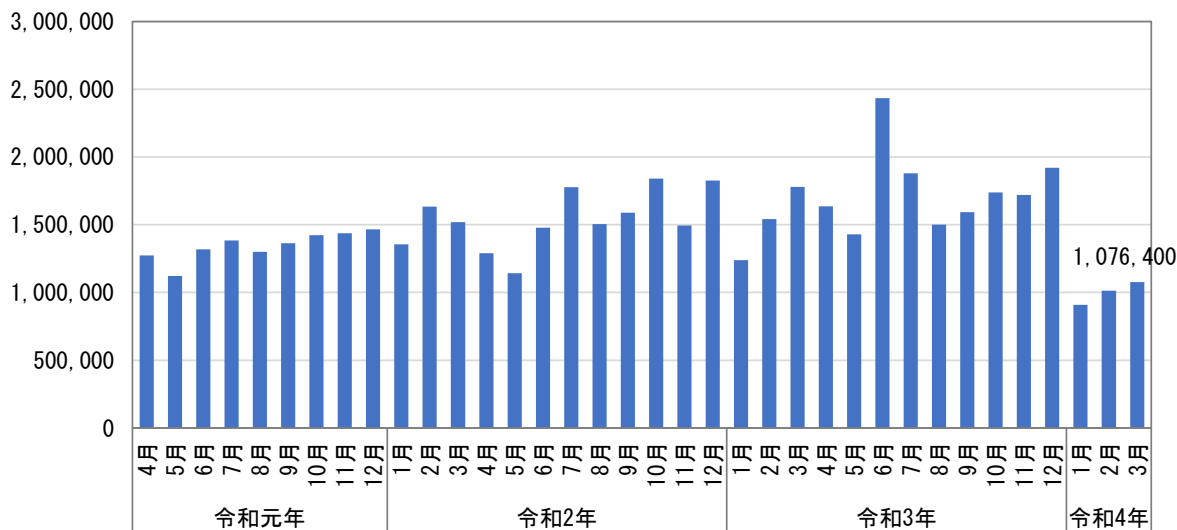


図 2-17 かわみんタクシーの月別の町負担額

出典) 川島町政策推進課

町負担額（円）

利用者数（人）

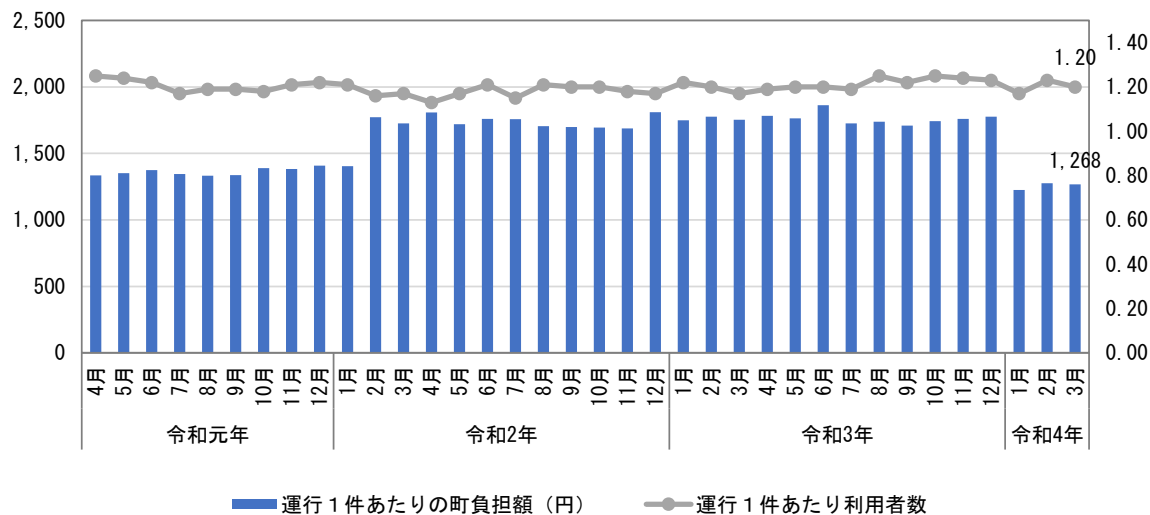


図 2-18 かわみんタクシーの運行1件あたりの町負担額と利用者数

出典) 川島町政策推進課

令和 3（2021）年度における運行 1 件あたりの利用人数は 1 人での利用が 81.1% とほとんどを占めるが、2 人利用が 16.8%、3 人以上が 2.1%となっており、複数人数での利用もみられる。令和 4 年 1 月の運行改定前後で比較すると、その割合はほとんど変わらない。

表 2-19 運行 1 件あたりの利用人数（令和 3 年度）

令和3年度（1年分）

利用人数	回数	割合
1人	8,288	81.1%
2人	1,722	16.8%
3人以上	212	2.1%
計	10,222	100.0%

令和3年4月～令和3年12月

利用人数	回数	割合
1人	6,587	80.6%
2人	1,403	17.2%
3人以上	179	2.2%
計	8,169	100.0%

令和4年1月～令和4年3月（運行改定後）

利用人数	回数	割合
1人	1,701	82.9%
2人	319	15.5%
3人以上	33	1.6%
計	2,053	100.0%

出典) 川島町政策推進課

運行時間帯は 10 時台が最も多く、午前中の利用が多くみられる。

	回数	割合
8時台	1,000	9.8%
9時台	1,402	13.7%
10時台	1,824	17.8%
11時台	1,555	15.2%
12時台	1,040	10.2%
13時台	955	9.3%
14時台	847	8.3%
15時台	758	7.4%
16時台	499	4.9%
17時台	312	3.1%
18時以降	30	0.3%
計	10,222	100.0%

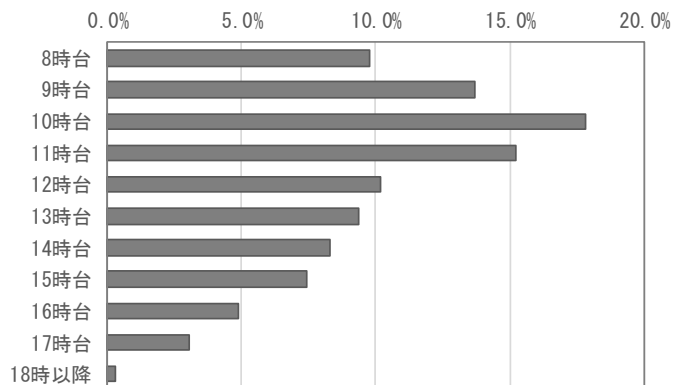


図 2-20 かわみんタクシーの運行時間帯構成比（令和 3 年度）

出典) 川島町政策推進課

令和3（2021）年度における割引適用者の割合をみると、高齢者割引が約6割と最も多く、次いで障がい者割引が約1割を占めている。令和4（2022）年1月の運行改定前後で比較すると、その割合は運転免許返納者による利用が増えている他はほとんど変わらない。

表 2-21 かわみんタクシーの割引適用者の割合（令和3年度、複数回答）

令和3年度（1年分）

利用人数	回数	割合
高齢者（75歳以上）	5,795	55.6%
障がい者	797	7.6%
運転免許返納者	397	3.8%
役場利用	652	6.3%
かわみんハウス利用	16	0.2%
バス停利用	257	2.5%
予防	2	0.0%
割引なし	2,508	24.1%
計	10,424	100.0%

令和3年4月～令和3年12月

利用人数	回数	割合
高齢者（75歳以上）	4,654	55.7%
障がい者	634	7.6%
運転免許返納者	271	3.2%
役場利用	502	6.0%
かわみんハウス利用	14	0.2%
バス停利用	193	2.3%
予防	2	0.0%
割引なし	2,082	24.9%
計	8,352	100.0%

令和4年1月～令和4年3月（運行改定後）

利用人数	回数	割合
高齢者（75歳以上）	1,141	55.1%
障がい者	163	7.9%
運転免許返納者	126	6.1%
役場利用	150	7.2%
かわみんハウス利用	2	0.1%
バス停利用	64	3.1%
予防	0	0.0%
割引なし	426	20.6%
計	2,072	100.0%

出典）川島町政策推進課

複数回答のため合計値は前述の年間利用者数 10,222 人/年より多い

町外病院の利用状況をみると康正会総合クリニック・康正会病院が最も多く、次いで埼玉医科大学総合医療センターとなっており、この2つを合わせると約100%となっている。令和4（2022）年1月に追加された北里大学メディカルセンターと東松山市民病院の利用もみられる。

表 2-22 町外病院の利用状況（令和3年度）

令和3年4月～令和3年12月

乗車地

	回数	割合
1 埼玉医科大学総合医療センター（川越市）	251	40.4%
2 康正会総合クリニック・康正会病院（川越市）	353	56.8%
3 若葉病院（坂戸市）	5	0.8%
4 大谷整形外科病院（東松山市）	13	2.1%
計	622	100.0%

降車地

	回数	割合
1 埼玉医科大学総合医療センター（川越市）	347	41.9%
2 康正会総合クリニック・康正会病院（川越市）	452	54.5%
3 若葉病院（坂戸市）	18	2.2%
4 大谷整形外科病院（東松山市）	12	1.4%
計	829	100.0%

乗降計

	回数	割合
1 埼玉医科大学総合医療センター（川越市）	598	41.2%
2 康正会総合クリニック・康正会病院（川越市）	805	55.5%
3 若葉病院（坂戸市）	23	1.6%
4 大谷整形外科病院（東松山市）	25	1.7%
計	1,451	100.0%

令和4年1月～令和4年3月

乗車地

	回数	割合
1 埼玉医科大学総合医療センター（川越市）	58	40.0%
2 康正会総合クリニック・康正会病院（川越市）	76	52.4%
3 若葉病院（坂戸市）	0	0.0%
4 大谷整形外科病院（東松山市）	7	4.8%
5 北里大学メディカルセンター（北本市）	1	0.7%
6 東松山市民病院（東松山市）	3	2.1%
7 愛和病院（川越市）	0	0.0%
計	145	100.0%

降車地

	回数	割合
1 埼玉医科大学総合医療センター（川越市）	92	46.0%
2 康正会総合クリニック・康正会病院（川越市）	91	45.5%
3 若葉病院（坂戸市）	4	2.0%
4 大谷整形外科病院（東松山市）	6	3.0%
5 北里大学メディカルセンター（北本市）	2	1.0%
6 東松山市民病院（東松山市）	5	2.5%
7 愛和病院（川越市）	0	0.0%
計	200	100.0%

乗降計

	回数	割合
1 埼玉医科大学総合医療センター（川越市）	150	43.5%
2 康正会総合クリニック・康正会病院（川越市）	167	48.4%
3 若葉病院（坂戸市）	4	1.2%
4 大谷整形外科病院（東松山市）	13	3.8%
5 北里大学メディカルセンター（北本市）	3	0.9%
6 東松山市民病院（東松山市）	8	2.3%
7 愛和病院（川越市）	0	0.0%
計	345	100.0%

出典）川島町政策推進課

2.5. タクシー

町内には1社のタクシー事業者（有限会社川島タクシー）が所在している。

2.6. 各種送迎

2.6.1. スクールバス

平成30年4月の統合小学校の開校に伴い、つばさ南小学校とつばさ北小学校の2校でスクールバスが4台運行されている。

登校時は定刻で運行、下校時は学年別の終業時間に合わせて2便に分けて運行している。

表 2-23 スクールバスの運行概要

対象学校	地区	号車	便数	運行時間
つばさ南小学校	出丸・三保谷	1号車	登校時：1便 下校時：2便	登校時 7:25-7:38 下校時 14:20-15:57
		2号車	登校時：1便 下校時：2便	登校時 7:27-7:40 下校時 14:20-15:59
つばさ北小学校	小見野・八ツ保	3号車	登校時：1便 下校時：2便	登校時 7:33-7:47 下校時 14:20-16:13
		4号車	登校時：1便 下校時：2便	登校時 7:32-7:48 下校時 14:20-16:11

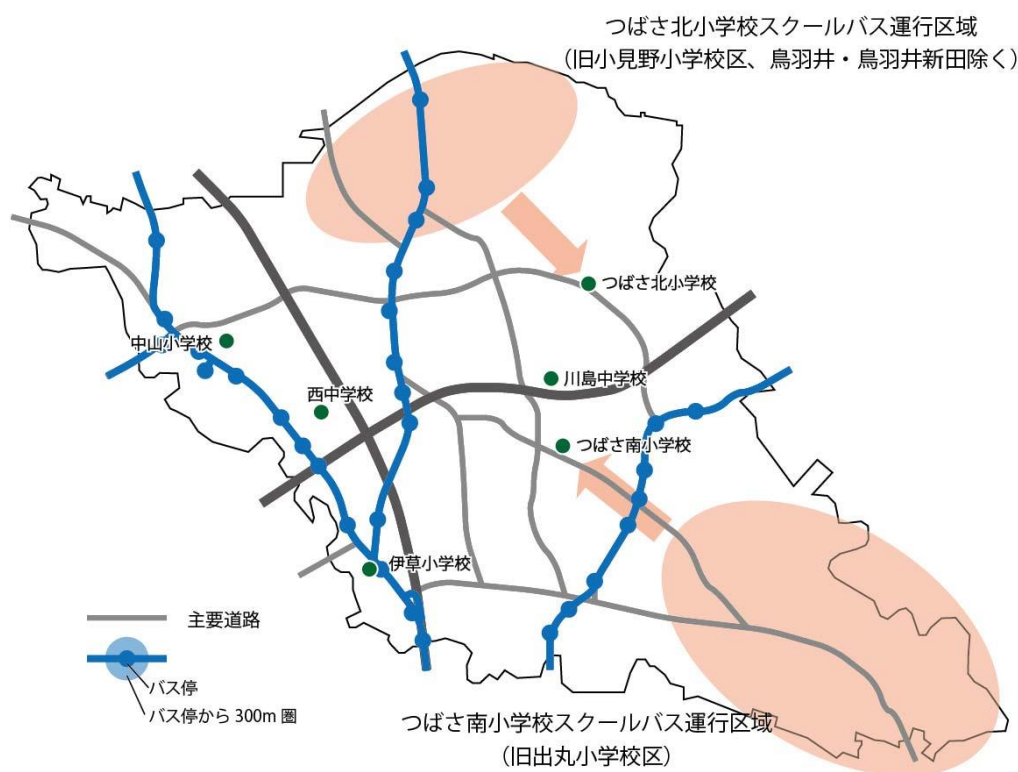


図 2-24 スクールバスの運行区域

出典) 川島町教育総務課

2.6.2. 企業送迎

川島インター産業団地にある16企業にヒアリングした結果、従業員用送迎バスを運行している企業は2社であった。路線バスを利用している従業員のいる企業は8社あり、1日あたりの利用人数は52～62人と想定される。このうち令和4（2022）年3月末で廃止した川島町役場線（若葉駅～川島町役場）を利用していた従業員のいる企業が4社あり、川島インター産業団地にあるバス停「プロロジスパーク川島」は1か月あたり最大で128人の乗降があった。廃止後の代替交通手段が課題となっている。

表 2-25 川島インター産業団地における企業送迎バス・路線バス利用状況

No.	企業名	従業員数	主な通勤手段	従業員用送迎バス	路線バスの利用有無	1日の利用人数	備考
1	A社	16	車・バス	なし	あり	6	川越～八幡便の利用
2	B社	434	車・バス	あり	あり	3	若葉～役場便 ヒアリング調査回答企業のみ
3	C社	295	車・バス	なし	あり	20～30	若葉～役場便・川越～八幡便の利用
4	D社	56	車	なし	なし	—	
5	E社	80	車	あり	あり	3	川越～八幡便の利用
6	F社	36	車・自転車	なし	なし	—	
7	G社	39	車	なし	なし	—	
8	H社	31	車	なし	あり	1	不明
9	I社	27	車・バス	なし	あり	4	川越～鴻巣の利用
10	J社	60	車・バス	なし	あり	10	若葉～役場便・川越～八幡便の利用
11	K社	2	車	なし	なし	—	
12	L社	22	車・自転車	なし	なし	—	
13	M社	74	車	なし	なし	—	
14	N社	35	車	なし	なし	—	
15	O社	10	車	なし	なし	—	
16	P社	20	車・バス	なし	あり	5	若葉～役場便の利用
	合計	1,237				52～62	

出典) 川島町による電話ヒアリング結果 (令和3年実施)

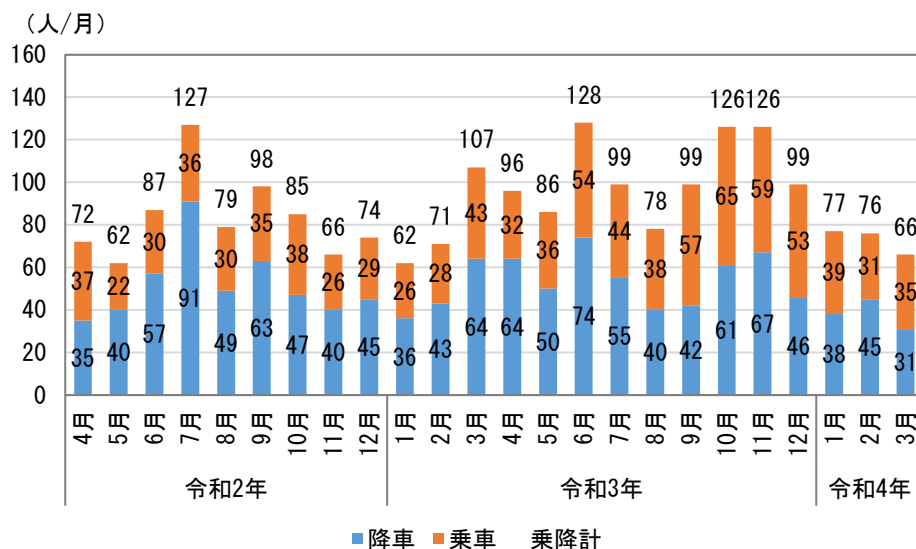


図 2-26 川島町役場線のバス停「プロロジスパーク川島」の利用状況

出典) 東武バスウエスト

2.6.3. やすらぎの郷送迎バス

福祉施設に停車する福祉バス「ぐるっと川島巡回バス」があり、町内を約1時間かけて巡回する形で4コースを2コースずつ運行されていた。平成28年6月から運行内容が改正され予約制となり、老人福祉センター「やすらぎの郷」で無料の送迎バスとして運行されている。

2.6.4. かわじま安心お助け隊

川島町社会福祉協議会では、町・商工会と連携し、高齢者及び障がい者を地域の人などで支えていくサービスとして「かわじま安心お助け隊事業」を平成24年9月から実施している。

ボランティア（サポーター会員）が援助の必要な高齢者と障がい者（利用会員）に家事などの手助けや通院の付き添いなどを行い、その謝礼を川島町共通商品券で受け取る。商品券は町内の商店で買い物をする際に利用できる。

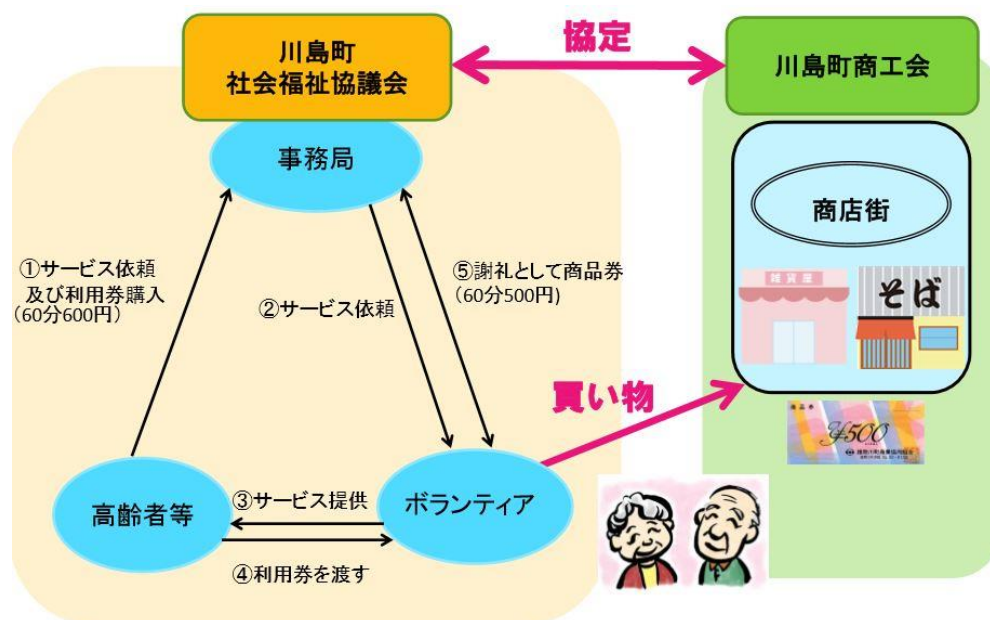


図 2-27 かわじま安心お助け隊事業

出典) 川島町社会福祉協議会

3. 現行計画の検証

3.1. 目標の達成状況（暫定）

平成 30（2018）年 3 月に策定した「川島町地域公共交通網形成計画」について目標の達成状況を検証する。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で路線バスの利用が減少しているなか、かわみんタクシーの利用者数は増加しており、令和 3（2021）年度時点で数値目標を達成している。高校生のバス利用率、公共交通の認知度については本年度の町民アンケート調査で把握する。

表 3-1 現行計画の数値目標の達成状況

施策	指標	現況値 (現行計画)	目標値	達成状況 (R3年度時点)
誰でも使いやすい かわみんタクシー への改善	かわみんタクシーの 利用者数	840 人/月	16%以上増 加	37%増加 達成 (1,149 人/月) ※1
	運行 1 件あたり利用者 数	1.3 人	1.5 人	1.2 人 ※1
誰でも使いやすい 路線バスへの改善	路線バスの利用者数	—	利用者数の維 持または増加	コロナ禍で減少
	高校生の通学における 路線バス利用率	20%	高校生の通学 におけるバス 利用率の増加	本年度の町民アンケ ートで把握
地域内交通結節点 の整備	路線バス（川島役場～ 若葉駅東口）利用者数	2,750 人/月	5%以上増加	28%減少 (1,991 人/月) ※2
既存交通を有効活 用した新しい交通 手段の確保	実証実験の実施	—	実証実験を 1 事例以上実施	未実施
地域内と広域との 交通結節拠点の整 備	高速バスターミナルの 整備検討	—	高速バスター ミナルを 1 箇 所以上整備	未実施
町民・企業・行政 の協働による公共 交通の周知	公共交通マップの作成	—	2 万枚以上作 成・配布	未実施
	公共交通の情報提供に 協力する企業・施設の 確保	—	10 施設以上 確保	協議・調整中
	公共交通利用促進キャ ンペーンの実施	—	毎年 3 回以上 実施	バスティバル!2018 の開催
モビリティ・マネ ジメント(MM)の 実施	公共交通の認知度	—	H30 年度の 意向調査を基 準として、認 知度の増加	本年度の町民アンケ ートで把握
		—	MM を 4 回以 上実施	実施中

※ 1 令和 3 年度の月平均、コロナワクチン・埼玉医大協議会運行分を含む

※ 2 令和 3 年度の月平均

3.2. 取組の実施状況

かわみんタクシーは町外指定病院を追加するなど運行サービスを拡充させるとともに利用料金を増額している。今後は乗り合わせの促進が課題である。路線バスは廃止した川島町役場線（若葉駅－川島町役場）の代替など、通学・帰宅を対象とした取組の実施が課題となっている。

表 3-2 現行計画の具体的な取組の実施状況

具体的な取組		実施状況
取組 1	かわみんタクシーのあり方の検討	<ul style="list-style-type: none"> ・利用料金増額 ・町外指定病院 3 箇所追加
取組 2	かわみんタクシーの乗り合わせの促進	<ul style="list-style-type: none"> ・同乗率は 1.2～1.3 人で推移 ・配車アプリ、東武バスと連動可能なアプリ等の検討
取組 3	通学・帰宅で利用できる路線バス運行ダイヤへの働き掛け	<ul style="list-style-type: none"> ・分科会にて高校生の意向把握
取組 4	安全で便利なバス停としての周辺環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ・バス待ちスポットの施設交渉 ・施設側からは協力したいという声あり
取組 5	通学利用者のための経済的支援の導入	<ul style="list-style-type: none"> ・「小・中学生フリー定期券」を廃止し、東武 3 社で利用できる「学生いちねん定期券」（金額式 IC 定期券） ・川島町役場線（若葉駅－川島町役場）の運行
取組 6	町役場駐車場を活用したパーク・アンド・ライドの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・役場西側駐車場 5 台分設置、日常的な利用が見られない ・川島町役場線（若葉駅－川島町役場）の運行
取組 7	スクールバスの活用可能性の検討	<ul style="list-style-type: none"> ・スクールバスの利用状況把握および活用事例の整理
取組 8	各種送迎バスの活用可能性の検討	<ul style="list-style-type: none"> ・やすらぎの郷送迎バスは運行委託から社会福祉協議会による自主運行に変更 ・企業バスの把握、川越駅からの送迎が多い
取組 9	圏央道川島 IC 南側地区の高速バスターミナルの検討	<ul style="list-style-type: none"> ・新たなバス需要が発生した場合に路線バス新設、圏央道を利用した目的地直行バスの導入可能性を検討
取組 10	多様な媒体による情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページによる情報発信
取組 11	利用促進キャンペーンの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・バスティバル!2018 の開催
取組 12	バス路線沿線地域や学校等での MM 実施	<ul style="list-style-type: none"> ・未実施
取組 13	転入者 MM の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・実施中